

星野学園小学校新聞

星野学園小学校
埼玉県川越市上寺山 216-1
〒350-0826 Tel.049 (227) 5588

星野学園小学校
Web
www.hoshinogakuen.ed.jp/hes/

6年生を送る会

三月三日(金)、児童集会が行われた。三学期の児童集会は、恒例の「六年生を送る会」。集会委員が中心になり、在校生一同、卒業を目前に控えた六年生に感謝の思いを届けた。



在校生から歌を贈りました。

入学式

四月十日(月)、星野学園小学校の第十一回入学式が挙行された。小中高の在校生と六十八人の新入生、そして、新入生の保護者で、星野学園自慢のハーモニーホールは埋め尽くされた。星野



これから始まる生活が楽しみです。

四月十日(月)、星野学園小学校の第十一回入学式が挙行された。小中高の在校生と六十八人の新入生、そして、新入生の保護者で、星野学園自慢のハーモニーホールは埋め尽くされた。星野

学年ごとに趣向を凝らした「ありがとう」を送った。下級生の一

い出として、卒業してゆく彼らの胸に刻まれただろう。(池田)



1年生からは合奏とお花のプレゼント。



中学生と一緒に入場します。

わかれ、そして出会い



最高学年としての凛々しい姿。

卒業式

三月十四日(火)、五八名の五期生が、晴れやかな笑顔で、星野学園小学校を卒業した。卒業生は、最高学年としての自覚を持

た。卒業生は、最高学年としての自覚を持

彼らの卒業を惜しむような空模様の中、在校生たちも、その多くが彼らとの思い出を懐かしみ、別れを惜しんでいた。時には頼れる先輩として、時には同じ学び舎の友人として、在校生は卒業生から多くのことを教わり、そしてその背中を追うように励んできた。在校生から贈った、流れるようなメロディーが特徴的で、繰り返し使われている「空」「雲」「風」「星」という言葉には、「自然」、「自分自身」、「未来」、そして「星野学園」などのメッセージが込められている。入学式翌日の四月十一日(火)、全校児童が初めて顔を合わせる対面式でも、この校歌が歌われた。児童会役員の指揮のもと、雨雲を吹き飛ばすような明るく大きな声で、一く六年生の児童が声をそろえて

対面式



上級生への挨拶もしっかりできました。

入学式、始業式、体育祭、終業式、卒業式：さまざまな場面です。歌われる、本校学園歌「星野学園第二校歌」。四分の三拍子に

歌われる、本校学園歌「星野学園第二校歌」。四分の三拍子に

星野学園小学校 Web
本校のウェブページでは、星野っ子の日常や、楽しい行事の様子をアップしております。本紙と併せてご覧ください。

更新中！
星野学園小学校新聞

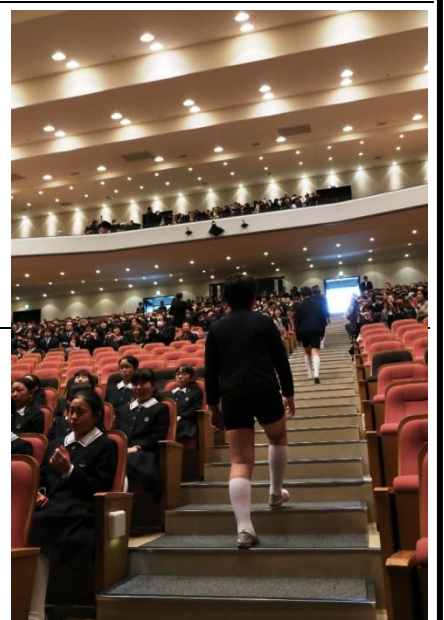
星野学園小学校新聞



音楽に合わせて、笑顔で入場。

歌いあげた。間近で聞く先輩たちの歌声は、一年生の耳にどのよう

歌いあげた。間近で聞く先輩たちの歌声は、一年生の耳にどのよう



彼らの今後の活躍に期待したい。

安全対策Ⅱ

四月十四日(金)、

NTTドコモの方を講師にお招きし、携帯電話を使用する際のルールとマナーをテーマにした講習が行われた。講習の内容としては、一・二年生では、近年問題視されている「ながらスマホ」の危険性や、携帯電話の基本的な使い方な

安全対策Ⅰ

四月十二日(水)、

埼玉県警察非行防止指導班「あおぞら」による、安全対策教室が開かれた。

三時間目には、県警の鈴木さん、高杉さんによる、低学年に向けた



警察の方のお話に、真剣に耳を傾けています。



質問に対して積極的に手を挙げています。

ちの防犯意識が高まったように感じる。四時間目は、四年生から六年生対象の薬物乱用防止教室。分かちあう、飲酒、喫煙、薬物依存の恐ろしさを話してください。また、安全対策教室を通して、安全管理に取り組んで



悪いことに誘われた時の断り方を考える6年生

(池田)

安心・安全・人命尊重



〇×クイズに挑戦。

避難訓練

四月十三日(木)、地

震を想定した避難訓練が行われた。地震発生のアナウンスの後、全校児童が緊張感を

持ち、担任の教員に続いて、迅速に避難することができた。「たかが訓練」と思わず、全員が集中して訓練に取り組み、子どもたちの防災に対する意識の高さが感じられた。避難後は学校長から避難場所や避

安全対策Ⅲ

四月二十五日(火)、

一・二年生を対象に三つ目の安全対策教室が行われた。今年度も西武鉄道の方々をお



ホームの深さは127cm。ホームと背比べです。

呼びし、電車の安全な乗り方やルールやマナー等を教えていただいた。ホームに物が落ちてしまった時の対応、階段の上り下り、乗車の仕方、優先席付近での立ち振る舞い等、普段電車を使って通学している子どもたちにとつては身近なテ

ができた。最後は敬礼をして終わりました。



最後は敬礼をして終わりました。

(杉谷)



避難後の様子。校長先生の話も真剣に聞いています。

難の仕方について話をいただき、改めて日頃から備えておくことの大切さを感じることができた。

本校は、人命尊重を第一に掲げており、地震に限らず、様々な災害に備えている。もちろん設備の管理など



教員の防災への意識は非常に高いです。

方など、防

星野学園は、小中高を合わせると、児童生徒数が千人を超える大きな組織である。児童生徒全員が非常時に無事に避難できるようにするには、やはり日頃からの準備や、今回のような訓練が必要不可欠だ。何が起きているか、これまでも落ち着いて行動できるよう、これからも学校全体で心がけたい。

(栗飯原)